

これって「公平」なの？

テーマ：豊かな人間性
所要時間 20 分

キーワード

公正 公平 他者理解 他者との共生 相手の尊重
ウェルビーイング※1 防災

ねらい

公正・公平さを重んじる心を育むために、様々な立場にある人々の状況等について考えます。

場面

防災講座、地域づくりに関する講座

こんなプログラムです！

- ・架空の防災ポスターを見て改善意見を出し合います
- ・参加者に書かせる作業がなく、対話のみです
(準備物：配布資料(人数分))



活動内容（時間）

〈活動1〉アイスブレイキング：「災害について心配なことについての話し合い」(5分)

「グループ内で『災害について心配なこと』について話してもらいます。自己紹介も兼ねて、御自身のお名前と、差し支えなければ御家族の構成や、お住まいの近隣の状況などをお伝えいただいた上で、災害についてどんなことが心配なのか、話してください。」

私の家族構成
は…

我が家では…

我が家は川の
近くで…

心配なのは…

ポイント

災害について心配なことを話すことで、心配なことが人それぞれ違うことに気付くとともに、心配なことを共有するように促します。

〈活動2〉アクティビティ:炊き出しのポスターについての話し合い(10分)

- (1) 資料を配布し、炊き出しのポスターについての説明を聞く。

「次に、避難所での炊き出しの食事について話し合ってください。避難所の運営スタッフは、配布資料のようなポスターを避難所に掲示しました。」

炊き出しの配給方法についてのお知らせ
「炊き出しの配給に並んだ人に、
一人1回、お椀一杯分のお汁粉と割り箸を配ります」

- (2) ポスターを見て、気になることについて自分の考えをまとめる。

- (3) ポスターを見て、気になることについて話し合う。

「このポスターから、避難所で共同生活を送る全ての人が公正・公平に炊き出しの食事を受けることができるかどうか、皆さんが気になったことについて、話し合ってみましょう。」



ポイント

避難所で共同生活を送る人々の状況をなるべくたくさん考え、避難所の全ての人が公正(偽りがなく正しい)・公平(平等でかたよっていない)に炊き出しの食事を受けることができるかを話し合うように促します。

〈活動3〉ふりかえり:感想や気付いたことの共有(4分)

「公正・公平な避難所づくりのために、どんなことが必要だと思いましたか?一人1分程度で、グループで話してみましょう。」

〈まとめ・つなぎ〉(1分)

「様々な立場にある人々の状況を考えることは、全ての人がより良い生活を送り、ウェルビーイングを実現する上でとても重要であると考えます。また、講座に参加する皆様が話し合いの中で多様な意見に触れることは、皆様の学びをより一層深めることにつながります。」

※¹ウェルビーイング…「幸福」「健康」という意味に加え、身体だけでなく、精神的、社会的にも満たされている広い意味の幸福を指す概念。

(一般社団法人日本ウェルビーイング教育・保育協会

<https://iweca.jp/what-wellbeing/> 2025年2月3日閲覧)

炊き出しの配給方法についてのお知らせ

「炊き出しの配給に並んだ人に、
一人一回、お椀一杯分のお汁粉と割り箸を配ります」